

大学ミュージアムをめぐるシンポジウム

みんなのヒストリー

みんなのミュージアム



学校・自治体・企業の歴史と
ミュージアム運営

2016年12月11日(日)

13時30分～17時00分(13時開場)

【会場】 グランフロント大阪 ナレッジキャピタル カンファレンスルームC01+02

第一部 司会:徳田明仁(愛媛大学ミュージアム准教授)

- ◇ごあいさつ・趣旨説明
永田靖(大阪大学総合学術博物館館長)
- ◇「自校史教育の拠点 ～常翔歴史館のミッション～」
益山新樹(常翔歴史館館長)
- ◇「小林一三をめぐるクロノスとトポス
～近代の大阪における資産と文化の集積～」
仙海義之(阪急文化財団学芸課長)
- ◇「関西大学における年史について」
伊藤信明(関西大学博物館学芸員)
- ◇「地域博物館と連携 ～吹博(すいはく)の取組～」
藤井裕之(吹田市立博物館副館長)
- ◇「大学の歴史は誰のものか ～《源流》探しと都市大阪、そして博物館～」
橋爪節也(大阪大学総合学術博物館教授)

第二部 司会:徳田明仁(愛媛大学ミュージアム准教授)

- ◇パネル・ディスカッション
益山新樹(常翔歴史館館長)
仙海義之(阪急文化財団学芸課長)
伊藤信明(関西大学博物館学芸員)
藤井裕之(吹田市立博物館副館長)
橋爪節也(大阪大学総合学術博物館教授)

無料
事前申込制
(定員150名)

大学ミュージアムをめぐるシンポジウム

みんなのヒストリー ミュージアム

学校・自治体・企業の歴史とミュージアム運営

日時 2016年12月11日(日) 13:30～17:00(13:00開場)

会場 グランフロント大阪
ナレッジキャピタル カンファレンスルームC01+02

申込方法
WEBフォーム

下記のURLから必要事項を入力ください。
<http://www.museum.osaka-u.ac.jp/symposium2016>
※定員に達し次第受付を終了します。



◀QRコードを
読み取って
お申し込み
できます。

主催：大阪大学総合学術博物館、

かんさい・大学ミュージアム連携実行委員会〈事務局〉関西大学博物館 06-6368-1171

後援：北大阪ミュージアム・ネットワーク

協力：大阪大学21世紀懐徳堂

参加方法：無料・事前申込制(定員150名)

問い合わせ先：大阪大学総合学術博物館 06-6850-6714 (平日 10:00～17:00)

学校や自治体・企業にはそれぞれの歴史があります。それぞれに紡いできた歴史はそれぞれの組織にとって、またその地域社会にとって貴重な財産だといえます。自治体だけでなく、企業や学校でも博物館的機能を持つ施設が設置されていることが多くあります。そうした施設は日常的に、またより広く地域社会に開かれた存在として、自らの歴史とその価値を担っています。

それぞれの組織のアイデンティティの根幹を担っている施設だともいえます。歴史を学び、伝え、またそれを活用することは、組織全体の運営の中できわめて重要なことですが、その中で博物館がどのような役割を背負い、実際にどのような活動を行っているのか、関西の大学博物館の担当者に加え、関西の企業・自治体の博物館関係者をお招きし、それぞれの活動を紹介、また新たな可能性を見出す討論を行います。

会場案内

グランフロント大阪 ナレッジキャピタル
カンファレンスルームC01+02

〒530-0011

大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーC8階

※会場へは1Fからしかアクセスできません。

グランフロント北館1FタワーCオフィスエントランスのエレベーターをご利用ください。

